

司書のおすすめ本『下町ロケット』(池井戸潤)……この本は下町の小さい町工場で開発した部品が物語



2012



向陽としょかん通信 第8号

2012年1月13日発行

松戸向陽高校 図書館

いつもより長い冬休みが終わり新しい一年が始まりました。2012年の目標は考えましたか？私の今年の目標は「こまめに片付けをする」にしました。年末の大掃除が大変だったから、やっぱりふだんからの片付けが大事だなあと実感しました。

今年の向陽としょかんもいろいろ頑張っていきたいなあと考えているので、楽しみにしててください。また、みなさんに協力してもらうことが出てくるとはと思いますが、そのときは嫌がらずによろしくお願いします。

* 3年生は1/13から貸出中止になります *

3年生は2月から家庭学習期間に入るため、1/13から「貸出中止」になります。貸出が必要な場合は、司書の大川まで相談してください。また、返却期限が過ぎている本を持っている人は、大至急返却してください。



未返却本があると、「弁償」してもらうことになってしまいます。
急いで返却してください。

「向陽としょかんまつり」のおすすめ本、まだまだ募集中です！



ご協力よろしくお願いします。

「雑誌の付録あげます会」

1月20日(金)13時～

希望者は図書館に集合してください。(希望者多数の場合は抽選)



▼▼BOOK OF THE YEAR 2011▼▼

図書館で購入している雑誌に『ダ・ヴィンチ』があります。たまにテレビ等で編集担当の人が本をすすめていたりするので、ご存じの方も多いのでは。今回は2012年1月号の特集にあった「BOOK OF THE YEAR 2011」総合ランキングtop10を紹介します。(「♪」印は向陽としょかんにある本です)

- *1位『県庁おもてなし課』有川浩(♪) *2位『麒麟の翼』東野圭吾(♪) *3位『真夏の方程式』東野圭吾(♪)
*4位『下町ロケット』池井戸潤(♪) *5位『ONE PIECE』尾田栄一郎 *6位『3月のライオン』羽海野チカ
*7位『ジェノサイド』高野和明(♪) *8位『ゴーストハント』小野不由美(♪)
*9位『偉大なる、しゅららぼん』万城目学(♪) *10位『鋼の錬金術師』荒川弘

コミック以外の小説は、すべて向陽としょかんにあるので、ぜひ読んでみてください。(コミックのリクエストは受け付けていません)
今年の目標を決めていない人は「2012年は読書の一年」ということで、読書を頑張ってみませんか？



お願い→貸出期限が過ぎている本をお持ちの方、至急返却をお願いします。

★図書館内では、気持ちよく過ごすためにご協力をお願いします。



読後感も入りの本、新しい年がはじまっています。読後感も入りの本、新しい年がはじまっています。

世間体を重視する大企業のロケット開発担当と町工場の社長のアイデアがぶつかり合うシーンは、緊迫感があり今後の展開が気になります。

▼新しく届いた本(1月)▼



先月にたくさん紹介したので、今月は少なめですが、
話題の本や面白そうな本などが届いています。
たくさん本を読みましょう！
向陽としゃかんは、あなたと本をつなぐお手伝いをします。



請求番号	書名	著者名	出版社名
017 サ	すてきに本のディスプレイ	さわださちこ 著	全国学校図書館協議会
204 ア	アニメで読む世界史	藤川隆男 編	山川出版社
210 ハ	聯合艦隊司令長官 山本五十六	半藤一利 著	文藝春秋
289 ジ	スティーブ・ジョブズ I, II	ウォルター・アイザックソン 講談社	
304 カ	いまどきの「常識」 岩波新書 新赤版 969	香山リカ 著	岩波書店
351 ニ	日本国勢図会 2011/12 日本がわかるデータブック 第69版	矢野恒太記念会 編集	矢野恒太記念会
369 ミ	介護タビ集 介護ライブラリー	三好春樹 著	講談社
386 タ	「和」の行事えほん 2 秋と冬の巻	高野紀子 作	あすなろ書房
390 ニ	武装事典	新實五穂 著 伊原達矢 誠文堂新光社	
410 サ	超面白くて眠れなくなる数学	桜井進 著	PHPエディターズ・グループ
498 イ	イキイキ! 食材図鑑 あらゆる食材の栄養・目利き・旬や保存法を、幅広く紹介!	佐藤秀美 監修	日本文芸社
509 マ	日本の小さな大企業 これがなければ世界は止まる!? 青春新書	前屋毅 著	青春出版社
596 イ	豆しばのお弁当	稲熊由夏 お弁当製作	主婦と生活社
596 ケ	全プロセスつき! おいしいお菓子 人気の和洋スイーツ65品	検見崎聡美 著	主婦と生活社
726 ゴ	挨拶絵本 Gomi Taro Workshop シリーズ	五味太郎 著	ブロンズ新社
726 ゾ	ぞくぞくぞぞぞ きゅーはくの絵本 5 化物絵巻	狩野宗信 画 九州国立フレイベル館	
726 ミ	ぶたくんと100ぴきのおおかみ チューリップえほんシリーズ	宮西達也 作・絵	鈴木出版
911 ク	ホームレス歌人のいた冬	三山喬 著	東海教育研究所
911 ホ	ポケット詩集Ⅲ	田中和雄 編	童話屋
913 ア	ヒア・カムズ・ザ・サン Here comes the Sun!	有川浩 著	新潮社
913 ス	神様のメモ帳 3~8 電撃文庫	杉井光 著	アスキー・メディアワークス
913 ス	蛟堂報復録 1 アルファポリス文庫	鈴木麻純 著	アルファポリス
913 ソ	古い腕時計 きうの逢えたら...	蘇部健一 著	徳間書店
913 ヒ	密室の鍵貸します 光文社文庫	東川篤哉 著	光文社
913 ヒ	密室に向かって撃て! 光文社文庫	東川篤哉 著	光文社
913 フ	天帝はしたなき果実 幻冬舎文庫	古野まひろ 著	幻冬舎
913 ワ	狐憑きの娘 浪人左門あやかし指南	輪渡颯介 著	講談社
933 ネ	怪物はささやく	シヴォーン・ダウド 原案	あすなろ書房

『真夜中のパン屋さん 午前0時のレシピ』 大沼紀子

真夜中にオープンするパン屋「ブランジェリークレバヤシ」は不思議な客が多く来店する。それは、オーナーの暮林の穏やかな表情や話し方、雰囲気やみんなの心を温かくしてくれるから。そこで働くパン職人の弘基も面倒見が良く、訳があつて居候することになった女子高生・希実も、いろんな事件と遭遇していくうちに……。

この本の中に「パンは平等な食べものなんだ。道端でも公園でも、どこでだって食べられる。困むべき食卓がなくても、誰が隣にいらなくても、平気でかじりつける。」という文章があります。パンをそんなふう考えたことがなかったで、『なるほど、そういう考え方もあるのか〜』と感心してしまいました。

以前読んだ本に、絵本の『かいじゅうたちのいるところ』や『もりのなか』は、帰る場所があるから子どもは安心して冒険や外に出かけられるんだ、というような内容がありました。そのとき、帰る場所(待っている家族)がいることは、有り難いことなんだと思いました。この『真夜中のパン屋さん』は、帰る場所や待っている人、居場所があることの大切さを感じることができる素敵なお話です。おすすめですよ。